

ソフィ β -グルカン経口摂取による腹腔マクロファージ活性化の解析

溝測俊二¹⁾, 笹岡千穂²⁾, 宮本美緒¹⁾, 北村亜希子¹⁾, 渡部嘉哉¹⁾, 笹栗志朗³⁾
(高知大学臨床看護学¹⁾, (株)ソフィ研究開発部²⁾, 東京病院³⁾)

【目的】

黒酵母由来の水溶性 β -1,3-1,6 グルカン(ソフィ β -グルカン:S- β G)経口摂取による腹腔 M ϕ 活性化の機序検討のため、マウス腹腔 M ϕ のサイトカインの mRNA 発現量を測定した。

【方法】

S- β G 群は 5%(V/V)S- β G を、対照群には水を摂取させ、2週間後にチオグリコレート培地で腹腔内 M ϕ を誘導した。得られた M ϕ から RNA を抽出し、RT-PCR で IFN- γ 、L-12、IL-4 の mRNA 発現量を測定した。更に「M ϕ に S- β G で二次刺激を与え、24h 培養した後の mRNA 発現量も測定した。

【結果】S- β G の経口投与だけではサイトカインの誘導は認められなかった。S- β G で細胞に直接刺激すると、対照群を 1 とした場合、IFN- γ は 162、IL-12 は 3.7 と mRNA の誘導が認められ、IL-4 は、1.0 であった。

【結語】S- β G の経口投与だけではサイトカインの誘導は認められなかったが、S- β G で M ϕ を直接刺激することで、Th1 サイトカインの発現が誘導された。